

支援センター だより 7

栄町住民活動支援センター

2面…登録団体紹介

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

2021 N0209

令和3年度コロナ禍での登録更新



昨年度は非常事態宣言の中、支援センターも閉所されたため、活動団体の登録更新は行わず、今年度4月から登録更新を行いました。新型コロナ感染拡大の前には登録団体は133でしたが、残念なことに減少しました。その多くは今まで踏ん張っていたが、いつまで続くかわからないコロナ禍のため、高齢や代表者の病気などによる休止や解散をせざるを得ない状況になりました。支援センター設立時からの団体も多くあり、とても残念です。消毒やマスク着用などの予防対策や密にならないように工夫しながら頑張っているウォーキングや体操、コーラス等のグループもあります。ただ栄町で活発に活動をしていた多くの高齢者サロンは、活動場所（集会所）が使用できないことやコロナウィルスの感染不安などの理由から開催されていません。団体の人たちは工夫をし、少しでも情報を共有できるように電話での安否確認や会報を届けるなどしています。

支援センターでは登録団体にコロナ禍の中での活動アンケートを行いました。結果をかいつまんでお知らせします。

栄町でも5月23日（日）からようやく65歳以上の高齢者から年代順にワクチン接種がはじまり、2回目の接種も行われるようになり、少しは前に進む期待が持てそうな気がしてきました。

支援センターでは、コロナが終息した後やる気を引き出し、一緒につながりが持てるように事業等を考え中です。今後も皆さんと共に進んで行けるようまぢづくりのサポートをしていきます。

= 「コロナ禍の中での活動について」 アンケート結果 =

新型コロナウイルス感染症の拡大による栄町の住民活動団体への影響を調査しました。

【期間】2021年4月～5月 【対象】支援センター登録団体 【回収数】79団体 回収率 66%

1. コロナ禍での活動の状況について ①感染防止対策を取り、当初の計画通り又は、計画を一部変更し活動（78%）②活動を休止（22%）
2. 活動に際しての工夫について ①基本的感染防止対策（76%）②その他 会員間の情報共有モチベーションの維持
3. 活動休止団体の再開時期について ①コロナ収束後、ワクチン接種後（53%）②4月6月予定（35%）
他
4. その他（自由欄）・ポジティブに考え充電期間がたっぷりあり、サロンの教材探しにプラスになっている。再会が楽しみ・来るべき実施に向けて新しいウォーキングコース作成の準備をしている・音楽がかかっている間、無言で黙食に努める・発表の場も大切なのでふれプラロビーの展示スペースを活用・歌うことが好きだけど出控える方が多い。心の健康が保たれているか気になる・今までの生活様式を見直し生活していくことが必要な時代・全てを中止するのではなくやれる事を続けて会員同士のつながりを絶やさない・ステイホームの徹底・練習ができない、発表の場もない。何という事でしょう。

支援センターでは、これからも皆さんに役立つ情報を発信していきます。

アンケートへのご協力ありがとうございました。